

「サイエンスカフェ in 静岡」第92話（2014年12月18日）

テーマ：生物の多様性と分類学—名前づけと認識をめぐる—

講師：塚越 哲（理学部 地球科学科）

■ ご記帳者数（記帳分のみ）

85名（男性：59名 女性：26名）

■ 初めてのご来店者数 18名 複数回の来店者数 67名

■ 職業別ご記帳者数

会社員：13	公務員：6	教員：8	自営業：4
主婦：8	小学生：0	中学生：3	高校生：1
大学生：9	不明：3	その他：30	

■ 年齢別ご記帳者数

19歳以下：4		20代：12	30代：9
40代：7	50代：12	60代：29	70代：7
80代：2	不明：3		

■ 住所別ご記帳者数

葵区：23	駿河区：21	清水区：20	焼津市：9
藤枝市：1	島田市：1	掛川市：2	浜松市：2
富士宮市：2	裾野市：1	熱海市：1	さいたま市：2

■ アンケート回収数 38名

■ この企画をどのようにお知りになりましたか。（複数回答有）

継続参加による周知：21	
カフェからの電子メール：2	静大のWebサイト：3
カフェのブログ：0	eしずおかのイベント情報：1
カフェのツイッター：4	ポスター：11
その他（発表者から：1 未記入：1）	

■ ご意見・ご感想（19歳以下）

- 後半の資料が無いので欲しかった。とてもわかりやすい説明だった。どうやって砂とわかるかが分からない。

■ ご意見・ご感想（20代）

- 「自分が死んだら、いないことになってしまう種」という言葉が衝撃的でした。
- 大変分かりやすく、興味深いお話でした。ありがとうございました。
- とても分かりやすく、あっという間でした。もっと聴きたくなりました。

■ ご意見・ご感想（30代）

- 『名前をつけるのは「モノに」ではなく、「概念に」であること。しかし、実体として残るのは概念ではなくモノである。』という言葉にあたりまえのようで基本的なとらえ方だと思います。哲学的なお話ありがとうございました。
- 今回のテーマはわりと身近な話題で聞きやすかった。例えも適切でわかりやすかった。数学パズルの解答を見て、自分は解けたけど公式に頼ってしまったのが非常にくやしくなりました。

■ ご意見・ご感想（40代）

- 生物的分野のこの珍しい話、自然というもの、すばらしく感じた。新しい細かい内容、又、新たな情報であったと思う。

■ ご意見・ご感想（50代）

- 大変興味深い。お勉強になりました。話し方はとても聞きやすくて感じがいいです。
- 新しくなった高校教科書の内容が、話題性のあるものを TOPICS として取り上げてくれればと思います。
- 生物種とは・・・ばく然としていたことが、自分なりに理解できました。「オストラコーダ」の話も興味深かったです。ありがとうございました。
- 今回のお話しは、身近な内容をあらためて認識し直す内容で興味深く、楽しく聞けました。カラスとか蝶とか、もっとじっくり違いをながめようと思います。生物っておもしろいテーマですね。
- とてもわかりやすくまた面白くとても良かったです。多様性のことではありませんが、カラスの話です。ある山で、おいてあるリュックの近くにあわおこしとかが散乱していました。カラスがリュックのファスナーをあけて、出して食べちらかしたようです。私もあんぱんの袋を開封したまま、おいて少しはなれたらとられ、袋だけおちていました。かしこいな～と感心しました。（くだら

ない話ですみません)

■ ご意見・ご感想（60代）

- 哲学者の西田幾多郎の考え方に似ていますね。生物の種の名前はいい。概念と名前がついているというのはもっともだと思います。
- 非常におもしろかったです。多様な考え方にふれて考え方がふくらんだように思えてきました。
- フィールド研究の楽しさが伝わってきて、とてもよかった。
- 生物の分類、すごくおもしろくて話にひきこまれました。ありがとうございました。
- 先生の人柄そのものの講演で楽しく拝聴しました。分類学を敬遠していましたが、哲学のお話のようで興味をもてました。
- オスタルコーダの環境適応のお話に興味をもちました。

■ ご意見・ご感想（70代）

- 今回の Science Cafe は一般人(素人)にとっても解り易かった。
- いつも楽しく参加させていただいています。

■ ご意見・ご感想（80代）

- 講座の前の数学のクイズは楽しかった。本講座の内容はすばらしいの一言です。楽しい時間でした。次回も参加したい。